

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 6 年 11 月 14 日(2024.11.14)

【公開番号】特開 2023-164918(P2023-164918A)

【公開日】令和 5 年 11 月 14 日(2023.11.14)

【年通号数】公開公報(特許)2023-214

【出願番号】特願 2023-142246(P2023-142246)

【国際特許分類】

C 07 D 401/06(2006.01)

10

C 07 D 401/14(2006.01)

A 61 K 31/517(2006.01)

A 61 K 31/5377(2006.01)

A 61 P 43/00(2006.01)

A 61 P 35/00(2006.01)

A 61 P 35/04(2006.01)

A 61 P 25/28(2006.01)

A 61 P 37/02(2006.01)

A 61 P 3/10(2006.01)

A 61 P 19/02(2006.01)

20

A 61 P 19/08(2006.01)

A 61 P 19/10(2006.01)

A 61 P 29/00(2006.01)

A 61 P 9/00(2006.01)

A 61 P 9/10(2006.01)

A 61 P 31/12(2006.01)

A 61 P 31/04(2006.01)

A 61 P 25/00(2006.01)

A 61 P 15/00(2006.01)

A 61 P 13/10(2006.01)

30

A 61 P 1/04(2006.01)

A 61 P 11/00(2006.01)

A 61 P 11/04(2006.01)

A 61 P 1/02(2006.01)

A 61 P 15/02(2006.01)

A 61 P 11/02(2006.01)

A 61 P 35/02(2006.01)

C 12 N 15/09(2006.01)

【F I】

C 07 D 401/06 C S P

40

C 07 D 401/14 Z N A

A 61 K 31/517

A 61 K 31/5377

A 61 P 43/00 1 1 1

A 61 P 35/00

A 61 P 35/04

A 61 P 25/28

A 61 P 37/02

A 61 P 3/10

A 61 P 19/02

50

A 6 1 P 19/08  
 A 6 1 P 19/10  
 A 6 1 P 29/00  
 A 6 1 P 9/00  
 A 6 1 P 9/10  
 A 6 1 P 31/12  
 A 6 1 P 31/04  
 A 6 1 P 43/00 1 0 5  
 A 6 1 P 25/00  
 A 6 1 P 15/00  
 A 6 1 P 13/10  
 A 6 1 P 1/04  
 A 6 1 P 11/00  
 A 6 1 P 11/04  
 A 6 1 P 1/02  
 A 6 1 P 15/02  
 A 6 1 P 11/02  
 A 6 1 P 35/02  
 C 1 2 N 15/09 Z

10

20

【誤訳訂正書】

【提出日】令和6年11月5日(2024.11.5)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

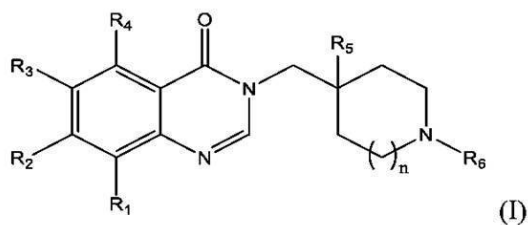
【特許請求の範囲】

【請求項1】

式 I

30

【化61】

(式中、R<sub>1</sub>、R<sub>3</sub>、及びR<sub>4</sub>はそれぞれHであり、R<sub>2</sub>はハロゲンであり、R<sub>5</sub>は-OHであり、R<sub>6</sub>は-C(=O)R<sub>10</sub>または-C(O)NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub>であり、各R<sub>7</sub>及びR<sub>8</sub>は独立して、H、アルケニルまたはアルキルであり、前記アルキルは1つ以上のR<sub>12</sub>で置換され、R<sub>10</sub>はアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、

アリール、アミノ、ヘテロアルキル、アルキルアミノ、アミノアルキルまたはヘテロアリールであり、

前記アルキルは1つ以上のR<sub>13</sub>で任意に置換され、前記アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、1つ以上のR<sub>13</sub>で任意に置換され

、

40

50

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{12}$ で任意に置換され、

各 $R_{12}$ は各発生で独立して、アリールまたはヘテロアリールであり、

前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び-OHから選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

各 $R_{13}$ は各発生で独立して、-OH、アルコキシ、ヘテロアルキル、アリールオキシ、-NH<sub>2</sub>、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、-O-アリール、-O-ヘテロアリール、-NR<sub>7</sub>アリール、-NR<sub>7</sub>ヘテロアリールまたは-NR<sub>7</sub>C(=O)R<sub>14</sub>であり、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル及びヘテロアルキルはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、-NO<sub>2</sub>及び-OHから選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

R<sub>14</sub>はアルキル、ハロアルキル、アリールアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、ヘテロシクロリルまたはヘテロアリールであり、

前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{15}$ で任意に置換され、

前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び-OHから選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

各 $R_{15}$ は各発生で独立して、ハロゲン、アルキル、CN-C(=O)アルキルまたは-C(=O)アルケニルであり、

前記アルキル及びアルケニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び-OHから選択される1つ以上の置換基で置換され、

nは0または1であり、

ただし、 $R_6$ が-C(=O)R<sub>10</sub>であり、R<sub>10</sub>が1つの $R_{13}$ で置換された(C<sub>2</sub>-C<sub>3</sub>)アルキルである場合、 $R_{13}$ はアルコキシでも非置換シクロペンチルでもない)の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項2】

nが0である、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項3】

nが1である、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項4】

R<sub>2</sub>がク口口である、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項5】

R<sub>6</sub>が-C(=O)R<sub>10</sub>である、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項6】

$R_6$ が-C(O)NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub>である、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項7】

R<sub>7</sub>がHである、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項8】

R<sub>10</sub>がアルキル、アルケニル、アミノ、アルキルアミノ、アルキニル、シクロアルキル、ヘテロアリールまたはアミノアルキルである、請求項5に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項9】

R<sub>10</sub>がヘテロアルキルである、請求項5に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項10】

R<sub>10</sub>の前記アリールまたはヘテロアリールがアルキル、ハロ、アルキルオキシまたは二

10

20

30

40

50

トロで更に置換される、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 1】

R<sub>10</sub> の前記アリールまたはヘテロアリールがハロ、アルキルオキシまたはニトロで更に置換される、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 2】

R<sub>10</sub> の前記アシルアミノがハロ、アルケニル、ヘテロアリールまたはヘテロシクロアルキルで置換される、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 3】

R<sub>10</sub> の前記ヘテロアリールまたはヘテロシクロアルキルがアルキルアシル、アルケニルアシルまたはヒドロキシルで置換される、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

10

【請求項 1 4】

R<sub>10</sub> がアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキルまたはヘテロシクロアルキルであり、前記アルキルが 1 つ以上の R<sub>13</sub> で置換され、前記アルケニル及びアルキニルがそれぞれ独立して、1 つ以上の R<sub>13</sub> で任意に置換され、前記シクロアルキル及びヘテロシクロアルキルがそれぞれ独立して、1 つ以上の R<sub>12</sub> で任意に置換される、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 5】

各 R<sub>13</sub> が各発生で独立して、-OH、アリールオキシ、-NH<sub>2</sub>、シクロアルキルまたは -NR<sub>7</sub>C(=O)R<sub>14</sub> である、請求項 1 4 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

20

【請求項 1 6】

各 R<sub>14</sub> は各発生で独立して、アルキル、ハロアルキル、アリールアルキル、アルケニル、ヘテロシクリルまたはヘテロアリールである、請求項 1 5 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 7】

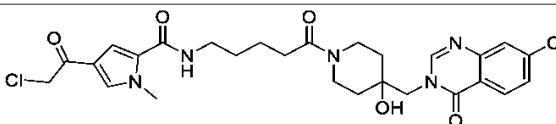
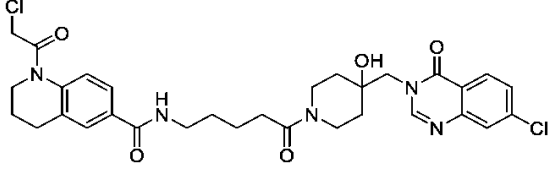
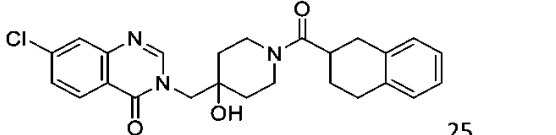
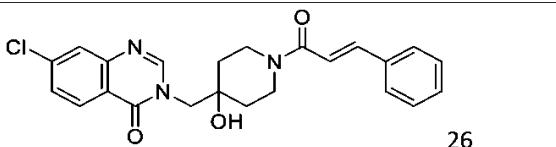
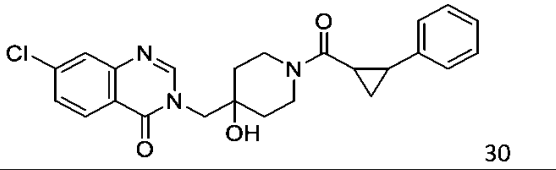
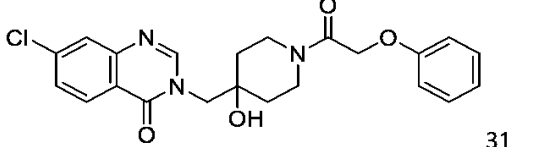
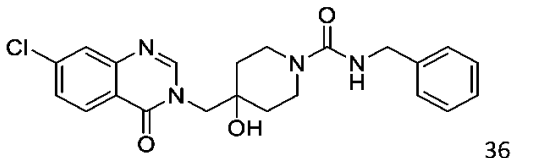
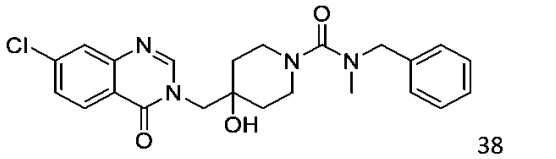
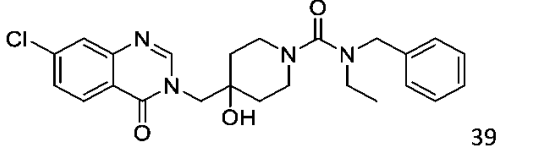
前記化合物が

30

40

50

## 【化 6 2】

化合物	
	18
	19
	25
	26
	30
	31
	36
	38
	39

10

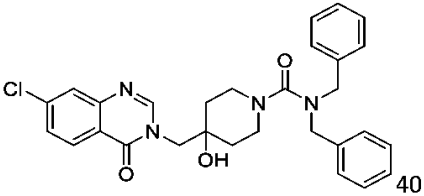
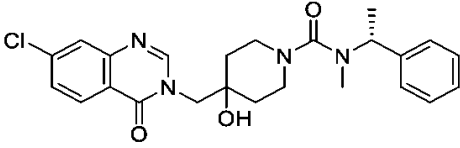
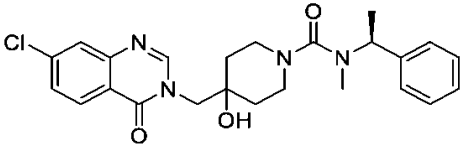
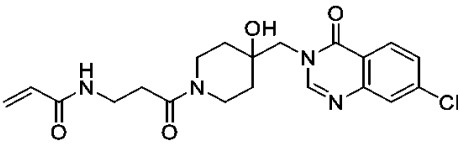
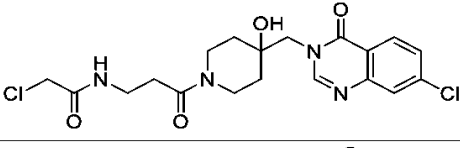
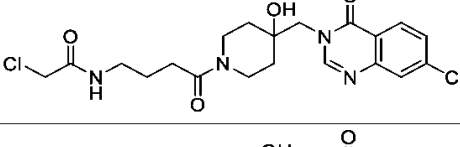
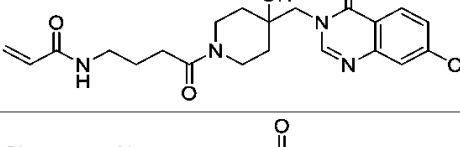
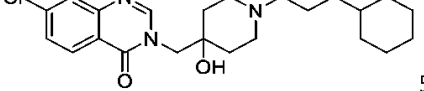
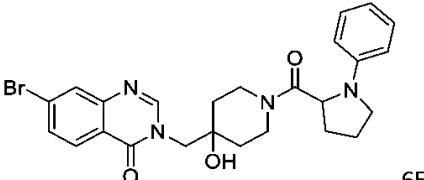
20

30

40

50

## 【化 6 3】

化合物	
	40
	41
	42
	43
	44
	45
	46
	55
	65

10

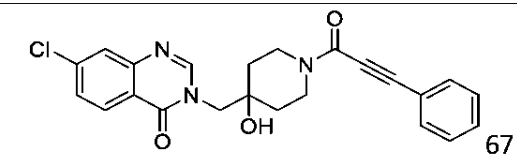
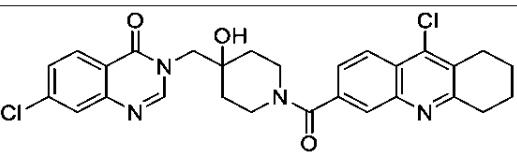
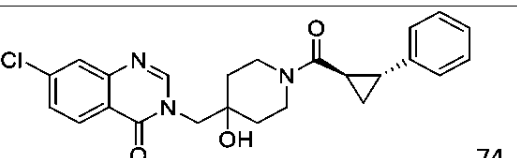
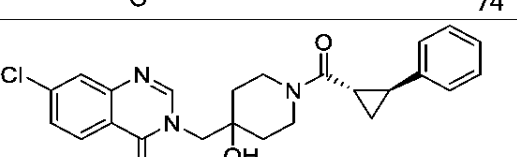
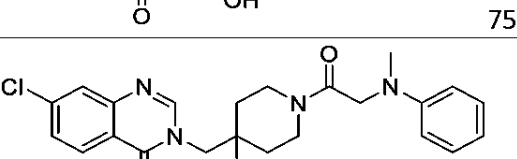
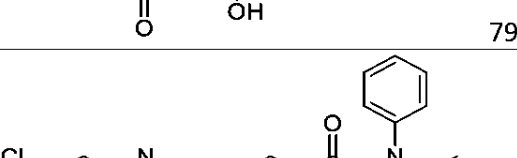
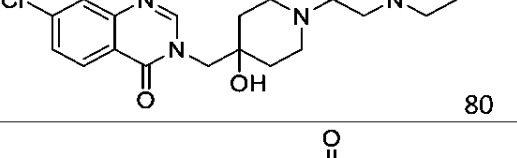
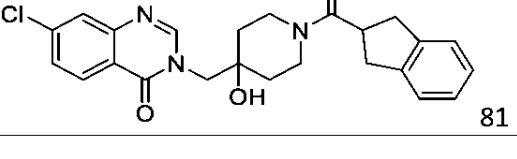
20

30

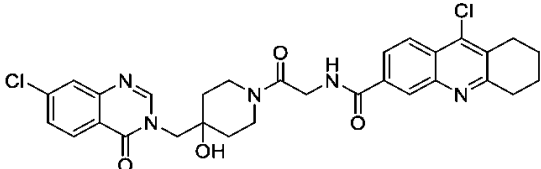
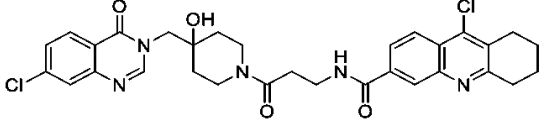
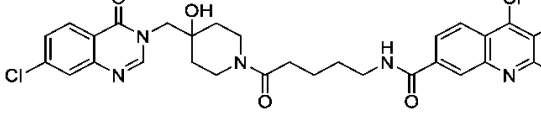
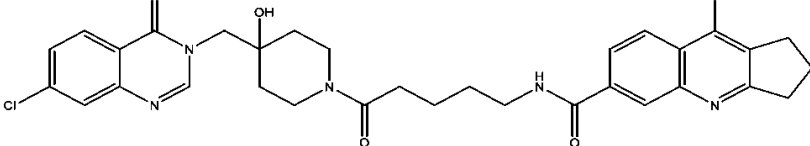
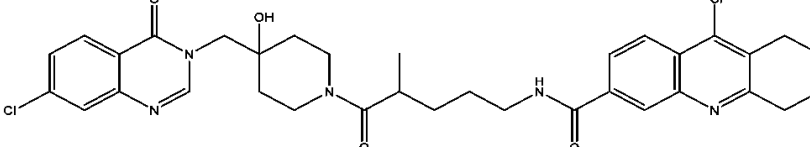
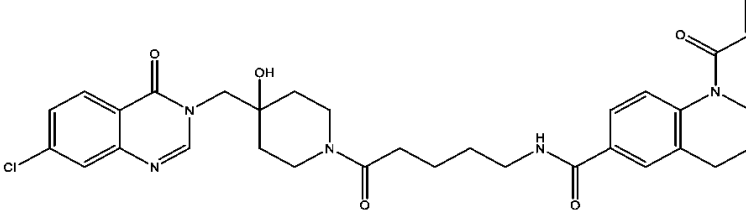
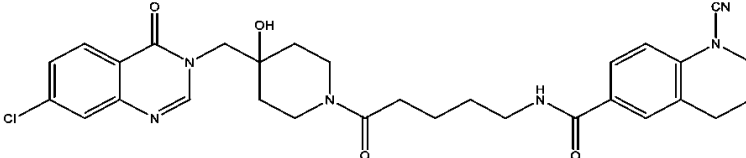
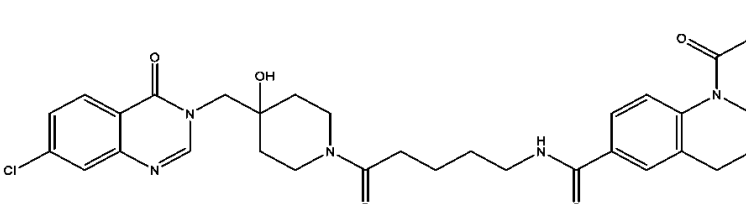
40

50

## 【化 6 4】

化合物	
	67
	71
	74
	75
	79
	80
	81
	84

## 【化 6 5】

化合物	
	96
	97
	98
	118
	121
	122
	123
	124

10

20

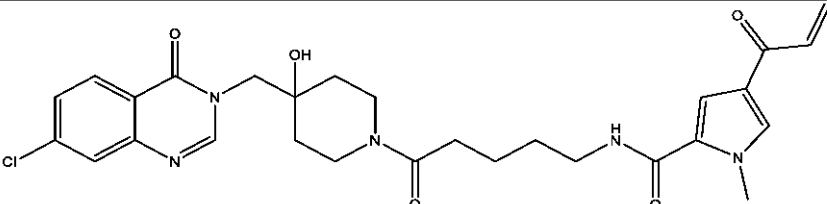
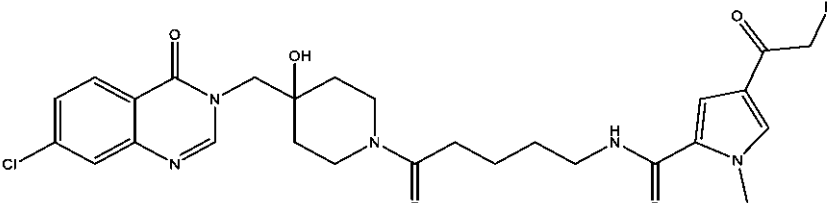
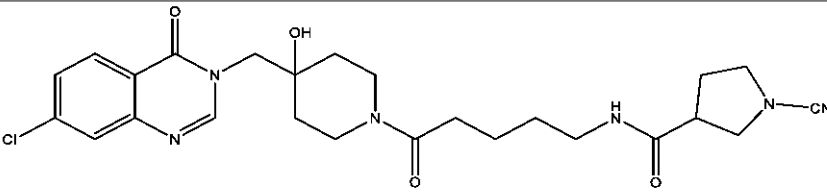
30

40

50



【化 6 6】

化合物	
	125
	126
	127

10

20

である、請求項 1 に記載の化合物。

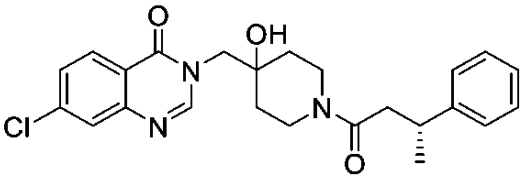
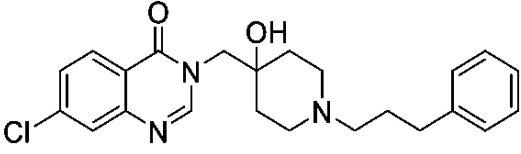
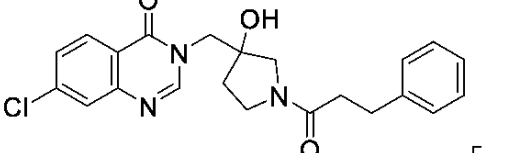
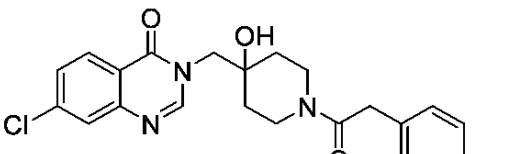
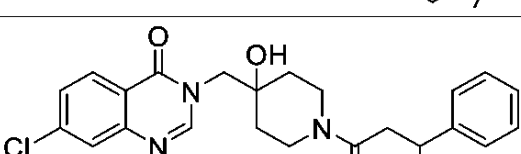
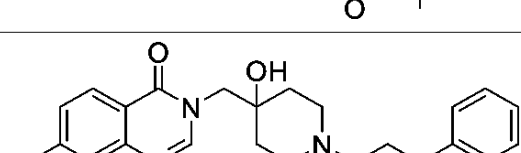
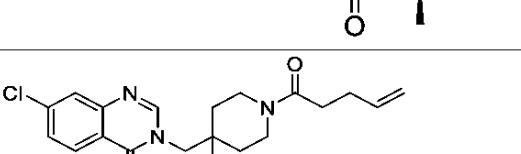
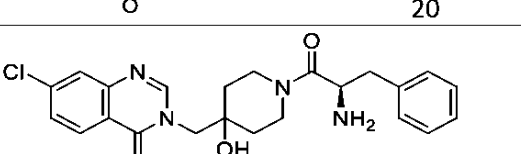
【請求項 1 8】

30

40

50

【化 6 7】

化合物	
	1
	4
	5
	7
	8
	9
	20
	21

10

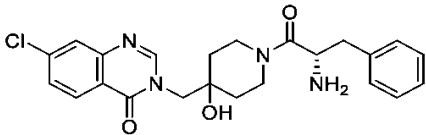
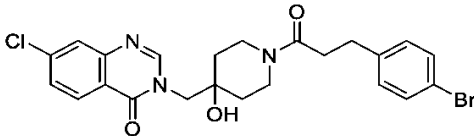
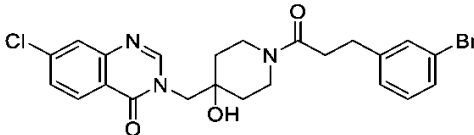
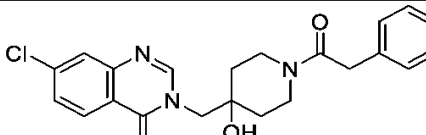
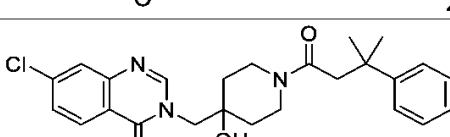
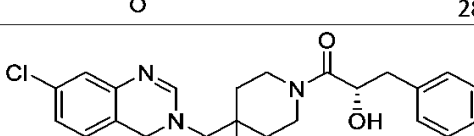
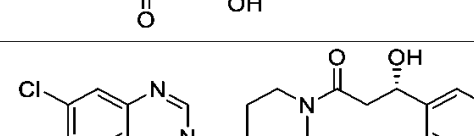
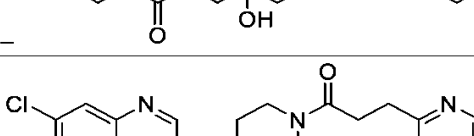
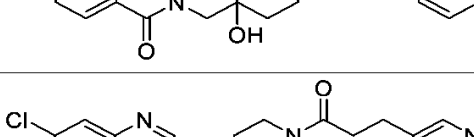
20

30

40

50

## 【化 6 8】

化合物	
	22
	23
	24
	27
	28
	32
	33
	34
	35

10

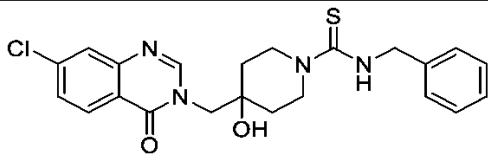
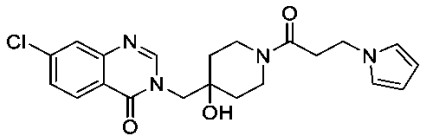
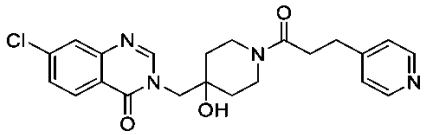
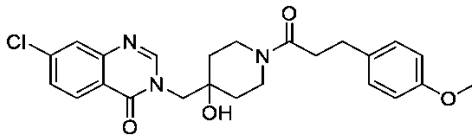
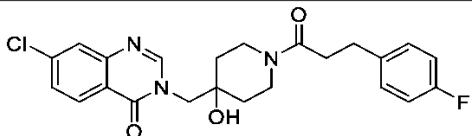
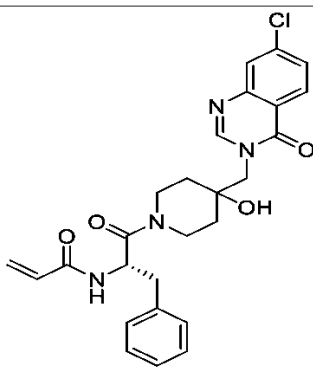
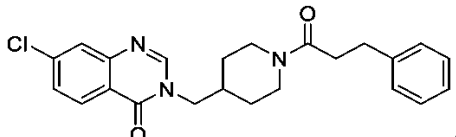
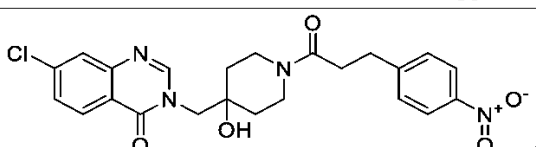
20

30

40

50

【化 6 9】

化合物	
	37
	51
	52
	53
	54
	59
	60
	61

10

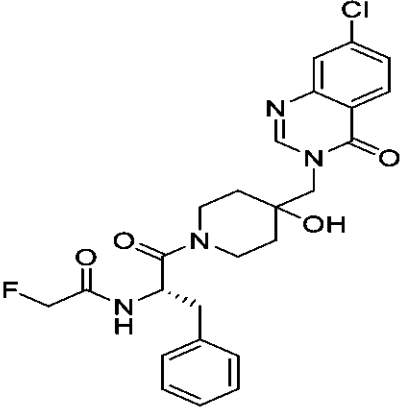
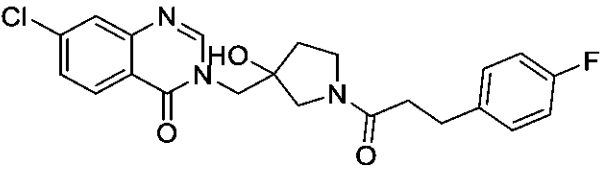
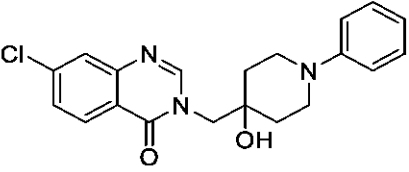
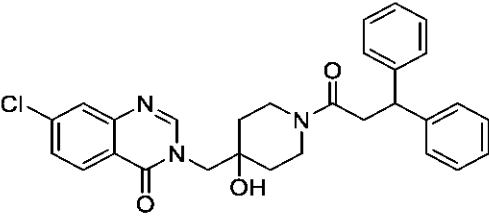
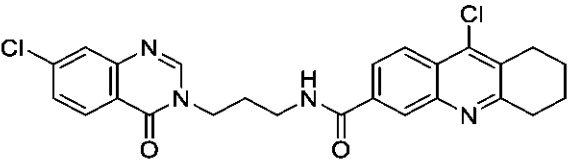
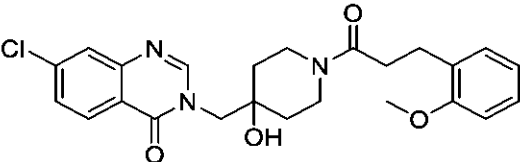
20

30

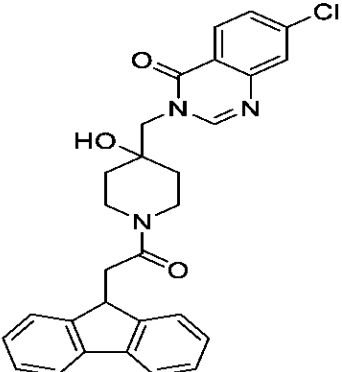
40

50

【化 7 0】

化合物	
 <p style="text-align: right;">62</p>	10
 <p style="text-align: right;">66</p>	20
 <p style="text-align: right;">70</p>	30
 <p style="text-align: right;">82</p>	40
 <p style="text-align: right;">85</p>	50
 <p style="text-align: right;">87</p>	

【化 7 1】

化合物	
	88
	89
	91
	92
	93
	94
	95

10

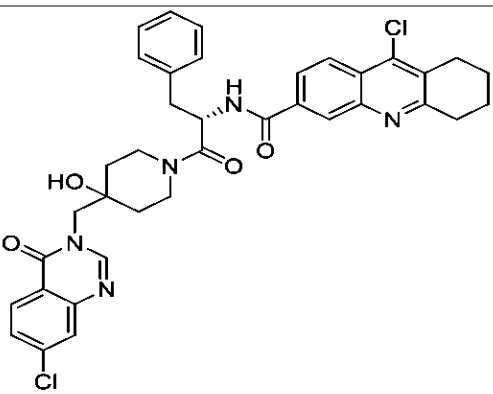
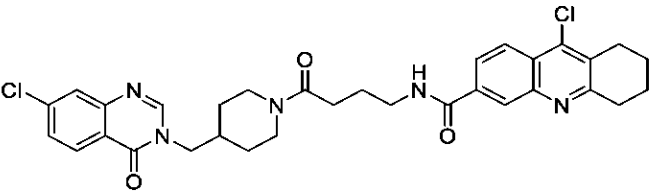
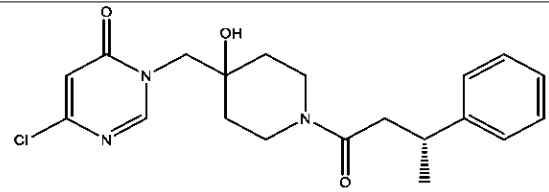
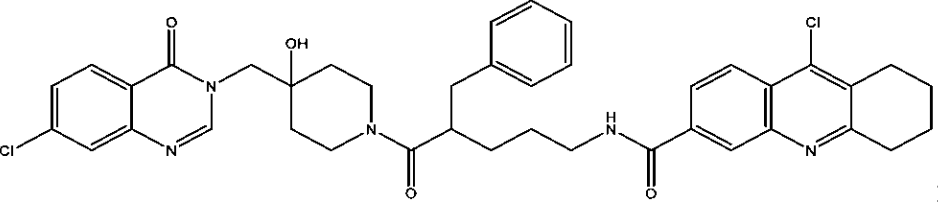
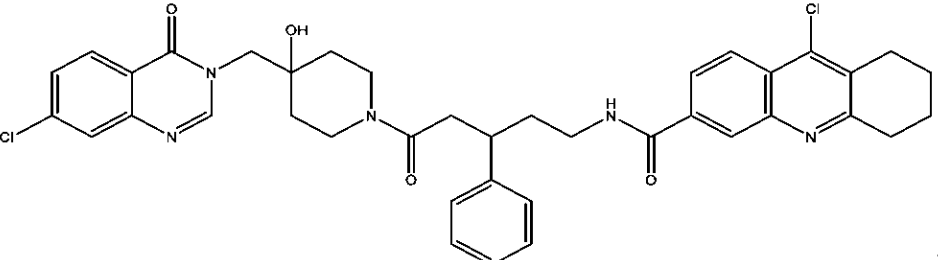
20

30

40

50

## 【化 7 2】

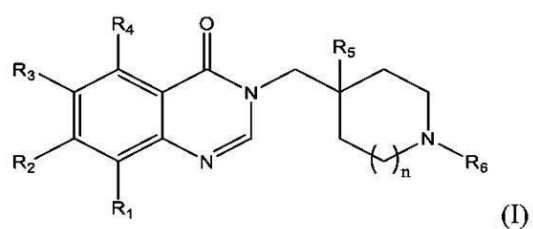
化合物	
	99
	100
	107
	119
	120

から選択される化合物またはその薬学的に許容される塩。

## 【請求項 19】

式 I

## 【化 7 3】



(式中、 $R_1$ 、 $R_3$ 、及び $R_4$ はそれぞれHであり、

$R_2$ はH、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NH_2$ 、

10

20

30

40

50

-  $\text{NO}_2$ 、 $\text{CN}$ または  $-\text{NR}_7\text{R}_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の  $\text{R}_9$  で任意に置換され、

$\text{R}_5$  は  $-\text{OH}$  であり、

$\text{R}_6$  は  $-\text{C}(=\text{O})\text{R}_{10}$  または  $-\text{C}(\text{O})\text{NR}_7\text{R}_8$  であり、

各  $\text{R}_7$  及び  $\text{R}_8$  は独立して、 $\text{H}$ 、アルケニルまたはアルキルであり、

前記アルキルは1つ以上の  $\text{R}_{12}$  で置換され、

$\text{R}_{10}$  はアルキル、アルケニル、アルキニル、 $-\text{NR}_7\text{R}_8$ 、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、アミノ、ヘテロアルキル、アルキルアミノ、アミノアルキルまたはヘテロアリールであり、

前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、1つ以上の  $\text{R}_{13}$  で任意に置換され、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の  $\text{R}_{12}$  で任意に置換され、

各  $\text{R}_{12}$  は各発生で独立して、アリールまたはヘテロアリールであり、

前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び  $-\text{OH}$  から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

各  $\text{R}_{13}$  は各発生で独立して、 $-\text{OH}$ 、アルコキシ、ヘテロアルキル、アリールオキシ、 $-\text{NH}_2$ 、アリールアルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリール、 $-\text{O}-$ アリール、 $-\text{O}-$ ヘテロアリール、 $-\text{NR}_7$ アリール、 $-\text{NR}_7$ ヘテロアリールまたは  $-\text{NR}_7\text{C}(=\text{O})\text{R}_{14}$  であり、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアルキル及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-\text{NO}_2$  及び  $-\text{OH}$  から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

$\text{R}_{14}$  はアルキル、ハロアルキル、アリールアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、ヘテロシクリルまたはヘテロアリールであり、

前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の  $\text{R}_{15}$  で任意に置換され、

前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び  $-\text{OH}$  から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

各  $\text{R}_{15}$  は各発生で独立して、ハロゲン、アルキル、 $\text{CN}$ 、 $-\text{C}(=\text{O})$ アルキルまたは  $-\text{C}(=\text{O})$ アルケニルであり、

前記アルキル及びアルケニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び  $-\text{OH}$  から選択される1つ以上の置換基で置換され、

$n$  は0または1であり、

ただし、

(i)  $\text{R}_6$  が  $-\text{C}(=\text{O})\text{R}_{10}$  であり、 $\text{R}_{10}$  が1つの  $\text{R}_{13}$  で置換された( $\text{C}_2 - \text{C}_3$ )アルキルである場合、 $\text{R}_{13}$  は非置換シクロペンチル、非置換フェニルまたは非置換2-チオフェニルではなく、

(ii)  $\text{R}_6$  が  $-\text{C}(=\text{O})\text{R}_{10}$  である場合、 $\text{R}_{10}$  は1-エチルプロピルでない)の化合物またはその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項20】

請求項1～19のいずれか1項に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩及び薬学的に許容されるキャリアを含む医薬組成物。

#### 【請求項21】

USP7で調節された疾患または障害を治療するための医薬組成物であって、請求項1～19のいずれか1項に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩を含む、医薬組成物。

#### 【請求項22】

がんを治療するための医薬組成物であって、請求項1～19のいずれか1項に記載の化

10

20

30

40

50



合物またはその薬学的に許容される塩を含む、医薬組成物。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0006

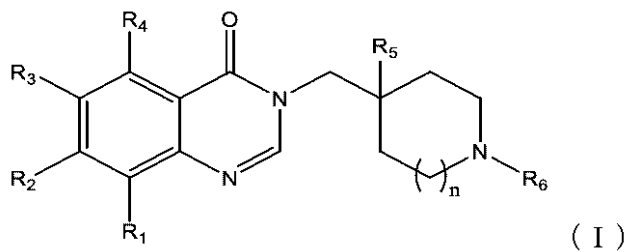
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0006】

式 (I)

【化 1】



10

(式中、

$R_1$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NO_2$ 、 $-NH_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

20

$R_2$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NH_2$ 、 $-NO_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

$R_3$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NH_2$ 、 $-NO_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

30

$R_4$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NO_2$ 、 $-NH_2$ 、 $CN$ 、 $NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、ただし、 $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$  及び  $R_4$  は同時に H ではなく、

$R_5$  は H、ハロゲン、 $-CN$ 、 $-OR_7$  または  $-NR_7R_8$  であり、

$R_6$  はアルキル、 $-C(=O)R_{10}$ 、 $-C(=S)R_{10}$ 、 $-C(O)NR_7R_8$ 、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリールまたはヘテロアリールであり、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の  $R_{11}$  で任意に置換され、上記アルキルは1つ以上の  $R_{12}$  で置換され、

各  $R_7$  及び  $R_8$  は独立して、H、アルケニルまたはアルキルであり、

40

各  $R_9$  は各発生で独立して、 $-NR_7R_8$ 、アルコキシ、 $-(OCH_2CH_2)_m$  アルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリールまたはヘテロアリールであり、上記アルキル及びアルコキシはそれぞれ独立して、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び  $-OH$  から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-N_3$  及び  $-OH$  から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

$R_{10}$  はアルキル、アルケニル、アルキニル、 $-NR_7R_8$ 、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、アミノ、ヘテロアルキル、アルキルアミノ、アミノアルキルまたはヘテロアリールであり、上記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立し

50

て、1つ以上の $R_{13}$ で任意に置換され、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{12}$ で任意に置換され、各 $R_{11}$ は各発生で独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-NO_2$ または $-OH$ であり、

各 $R_{12}$ は各発生で独立して、アリールまたはヘテロアリールであり、上記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

各 $R_{13}$ は各発生で独立して、 $-OH$ 、アルコキシ、ヘテロアルキル、アリールオキシ、 $-NH_2$ 、アリールアルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリール、 $-O-$ アリール、 $-O-$ ヘテロアリール、 $-NR_7$ アリール、 $-NR_7$ ヘテロアリールまたは $-NR_7C(=O)R_{14}$ であり、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアルキル及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-NO_2$ 及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

$R_{14}$ はアルキル、ハロアルキル、アリールアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、ヘテロシクロアルキルまたはヘテロアリールであり、上記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{15}$ で任意に置換され、上記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

各 $R_{15}$ は各発生で独立して、ハロゲン、アルキル、 $CN$ 、 $-C(=O)$ アルキルまたは $-C(=O)$ アルケニルであり、上記アルキル及びアルケニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で置換され、

$m$ は1、2または3であり、

$n$ は0または1であり、

ただし、

(i)  $R_2$ が $-NO_2$ 、 $-NHC(O)Me$ もしくは $-NH_2$ であり、 $R_1$ 、 $R_2$ 及び $R_4$ がそれぞれHである場合、または $R_1$ がMeであり、 $R_2$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ がそれぞれHである場合、 $R_6$ は $-C(O)R_{10}$ ではなく、式中、 $R_{10}$ が $-(CH_2)-(CHMe)-$ フェニルであり、

(ii)  $R_2$ がClであり、 $R_1$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ がそれぞれHであり、 $R_6$ が $-C(=O)R_{10}$ であり、 $R_{10}$ が1つの $R_{13}$ で置換された $(C_2-C_3)$ アルキルである場合、 $R_{13}$ は非置換シクロペンチル、非置換フェニルまたは非置換2-チオフェニル基ではなく、

(iii)  $R_2$ がClであり、 $R_1$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ がそれぞれHである場合、 $R_6$ は $-C(=O)R_{10}$ であり、 $R_{10}$ が1-エチルプロピルでない)の化合物またはその薬学的に許容される塩は本明細書に開示される。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0012

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0012】

USP7の阻害に関連している疾患または症状の治療における式(I)の化合物またはその薬学的に許容される塩の使用が本明細書に開示される。

特定の実施形態では、例えば、以下が提供される：

(項目1)

式I

10

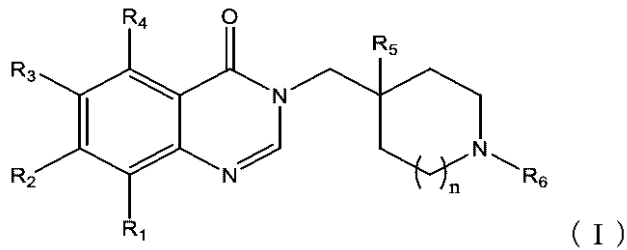
20

30

40

50

## 【化 3 8】



( 式中、 $R_1$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、  
- OH、- NO<sub>2</sub>、- NH<sub>2</sub>、CN、- NR<sub>7</sub>C(=O)アルキル、- C(=O)NR<sub>7</sub>アルキルまたは - NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub> であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の R<sub>9</sub> で任意に置換され、

10

$R_2$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、- OH、  
- NH<sub>2</sub>、- NO<sub>2</sub>、CN、- NR<sub>7</sub>C(=O)アルキル、- C(=O)NR<sub>7</sub>アルキルまたは - NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub> であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の R<sub>9</sub> で任意に置換され、

$R_3$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、- OH、  
- NH<sub>2</sub>、- NO<sub>2</sub>、CN、- NR<sub>7</sub>C(=O)アルキル、- C(=O)NR<sub>7</sub>アルキルまたは - NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub> であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の R<sub>9</sub> で任意に置換され、

20

$R_4$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、- OH、  
- NO<sub>2</sub>、- NH<sub>2</sub>、CN、NR<sub>7</sub>C(=O)アルキル、- C(=O)NR<sub>7</sub>アルキルまたは - NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub> であり、式中、各アルキルは独立して、1つ以上の R<sub>9</sub> で任意に置換され、

ただし、 $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$  及び  $R_4$  は同時に H ではなく、

$R_5$  は H、ハロゲン、- CN、- OR<sub>7</sub> または - NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub> であり、

$R_6$  はアルキル、- C(=O)R<sub>10</sub>、- C(=S)R<sub>10</sub>、- C(O)NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub>、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリールまたはヘテロアリールであり、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の R<sub>11</sub> で任意に置換され、

30

前記アルキルは1つ以上の R<sub>12</sub> で置換され、

各 R<sub>7</sub> 及び R<sub>8</sub> は独立して、H、アルケニルまたはアルキルであり、

各 R<sub>9</sub> は各発生で独立して、- NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub>、アルコキシ、- (OCH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>アルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリールまたはヘテロアリールであり、

前記アルキル及びアルコキシはそれぞれ独立して、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び - OH から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、- N<sub>3</sub> 及び - OH から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、

40

R<sub>10</sub> はアルキル、アルケニル、アルキニル、- NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub>、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、アミノ、ヘテロアルキル、アルキルアミノ、アミノアルキルまたはヘテロアリールであり、

前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、1つ以上の R<sub>13</sub> で任意に置換され、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の R<sub>12</sub> で任意に置換され、

各 R<sub>11</sub> は各発生で独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、- NO<sub>2</sub> または - OH であり、

各 R<sub>12</sub> は各発生で独立して、アリールまたはヘテロアリールであり、

50

前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び - OH から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、

各  $R_{13}$  は各発生で独立して、- OH、アルコキシ、ヘテロアルキル、アリールオキシ、- NH<sub>2</sub>、アリールアルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリール、- O - アリール、- O - ヘテロアリール、- NR<sub>7</sub>アリール、- NR<sub>7</sub>ヘテロアリールまたは - NR<sub>7</sub>C(=O)R<sub>14</sub>であり、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアルキル及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、- NO<sub>2</sub> 及び - OH から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、

R<sub>14</sub> はアルキル、ハロアルキル、アリールアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、ヘテロシクリルまたはヘテロアリールであり、

前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1 つ以上の R<sub>15</sub> で任意に置換され、

前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び - OH から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、

各 R<sub>15</sub> は各発生で独立して、ハロゲン、アルキル、CN - C(=O)アルキルまたは - C(=O)アルケニルであり、

前記アルキル及びアルケニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び - OH から選択される 1 つ以上の置換基で置換され、

m は 1、2 または 3 であり、

n は 0 または 1 であり、

ただし、(i) R<sub>2</sub> が - NO<sub>2</sub>、- NHC(O)Me もしくは - NH<sub>2</sub> であり、R<sub>1</sub>、R<sub>2</sub> 及び R<sub>4</sub> がそれぞれ H である場合、または R<sub>1</sub> が Me で、R<sub>2</sub>、R<sub>3</sub> 及び R<sub>4</sub> がそれぞれ H である場合、R<sub>6</sub> は - C(O)R<sub>10</sub> ではなく、式中、R<sub>10</sub> が - (CH<sub>2</sub>) - (CHMe) - フェニルであり、

(ii) R<sub>2</sub> が Cl であり、R<sub>1</sub>、R<sub>3</sub> 及び R<sub>4</sub> がそれぞれ H であり、R<sub>6</sub> が - C(=O)R<sub>10</sub> であり、R<sub>10</sub> が 1 つの R<sub>13</sub> で置換された (C<sub>2</sub> - C<sub>3</sub>) アルキルである場合、R<sub>13</sub> は非置換シクロペンチル、非置換フェニルまたは非置換 2 - チオフェニルではなく、

(iii) R<sub>2</sub> が Cl であり、R<sub>1</sub>、R<sub>3</sub> 及び R<sub>4</sub> がそれぞれ H である場合、R<sub>6</sub> は - C(=O)R<sub>10</sub> であり、R<sub>10</sub> が 1 - エチルプロピルでない) の化合物またはその薬学的に許容される塩。

(項目 2)

R<sub>1</sub> が H、- NR<sub>7</sub>C(=O)アルキルまたは - NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub> である、項目 1 に記載の化合物。

(項目 3)

R<sub>1</sub> が H である、項目 1 または 2 に記載の化合物。

(項目 4)

R<sub>3</sub> が H、- NO<sub>2</sub> または - NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub> である、項目 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の化合物。

(項目 5)

R<sub>3</sub> が H である、項目 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

(項目 6)

R<sub>4</sub> が H である、項目 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

(項目 7)

各 R<sub>9</sub> は各発生で独立して、- NR<sub>7</sub>R<sub>8</sub>、アルコキシ、- (OCH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>アルキル、ヘテロシクロアルキルまたはヘテロアリールであり、

前記ヘテロシクロアルキルまたはヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、アルコキシ及び - N<sub>3</sub> から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換される、項目 1 ~ 6 のい

10

20

30

40

50

れか 1 項に記載の化合物。

( 項目 8 )

n が 0 である、項目 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の化合物。

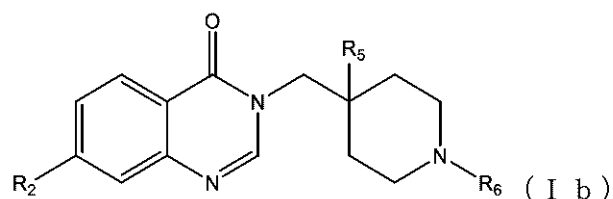
( 項目 9 )

n が 1 である、項目 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項目 10 )

前記化合物が式 ( I a )

【化 39】



10

の構造を有する、項目 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

( 項目 11 )

R<sub>2</sub> がハロゲン、-NH<sub>2</sub>、-NO<sub>2</sub>、CN、-NR<sub>7</sub>C(=O) 及び -C(=O)NR<sub>7</sub> アルキルから選択され、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の R<sub>9</sub> で任意に置換される、項目 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項目 12 )

R<sub>2</sub> がニトロまたは -NH アルキルである、項目 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項目 13 )

R<sub>2</sub> がハロである、項目 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項目 14 )

R<sub>2</sub> がクロロである、項目 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項目 15 )

R<sub>2</sub> が -NR<sub>7</sub>C(=O) アルキルまたは -C(=O)NR<sub>7</sub> アルキルであり、前記アルキル基が 1 つの R<sub>9</sub> で置換される、項目 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項目 16 )

R<sub>9</sub> がヘテロシクロアルキルまたはヘテロアリールである、項目 15 に記載の化合物。

( 項目 17 )

R<sub>9</sub> が N - メチルピペラジニル、ピペリジニルまたはモルホリニルである、項目 16 に記載の化合物。

( 項目 18 )

R<sub>9</sub> がイミダゾリルである、項目 16 に記載の化合物。

( 項目 19 )

R<sub>9</sub> がアジドである、項目 15 に記載の化合物。

( 項目 20 )

R<sub>9</sub> が -NR<sub>7</sub>H である、項目 15 に記載の化合物。

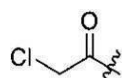
( 項目 21 )

R<sub>7</sub> がアシル、アルキルアシルまたはアルケニルアシルである、項目 15 に記載の化合物。

( 項目 22 )

R<sub>7</sub> が

【化 40】



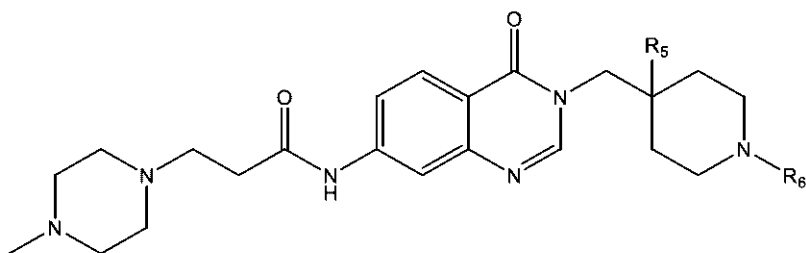
である、項目 21 に記載の化合物。

50

( 項 目 2 3 )

前記化合物が式 ( I b )

【化 4 1】



( I c )

10

の構造を有する、項目 1 ~ 1 7 のいずれか 1 項に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

( 項 目 2 4 )

$R_5$  が H、CN、-OH または  $-NR_7R_8$  である、項目 1 ~ 2 3 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項 目 2 5 )

$R_5$  が -OH または  $-NR_7R_8$  である、項目 1 ~ 2 3 のいずれか 1 項に記載の化合物

。

( 項 目 2 6 )

$R_5$  が -OH、 $-NH_2$ 、 $-N(H)CH_3$  または  $-N(CH_3)_2$  である、項目 1 ~ 2 3 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項 目 2 7 )

$R_5$  が -OH である、項目 1 ~ 2 6 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項 目 2 8 )

$R_6$  がアルキル、 $-C(=O)R_{10}$ 、 $-C(=S)R_{10}$ 、アリールまたはヘテロアリールである、項目 1 ~ 2 7 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項 目 2 9 )

$R_6$  が  $-C(=O)R_{10}$  である、項目 1 ~ 2 8 のいずれか 1 項に記載の化合物。

( 項 目 3 0 )

$R_{10}$  がアルキル、アルケニル、アミノ、アルキルアミノ、アルキニル、シクロアルキル、シクロアルキル、アルキルアミノ、ヘテロアリールまたはアミノアルキルである、項目 2 8 または 2 9 に記載の化合物。

( 項 目 3 1 )

$R_{10}$  がヘテロアルキルである、項目 3 0 に記載の化合物。

( 項 目 3 2 )

前記アリールまたはヘテロアリールがアルキル、ハロ、アルキルオキシまたはニトロで更に置換される、項目 3 1 に記載の化合物。

( 項 目 3 3 )

前記アリールまたはヘテロアリールがハロ、アルキルオキシまたはニトロで更に置換される、項目 3 1 に記載の化合物。

( 項 目 3 4 )

前記アシルアミノがハロ、アルケニル、ヘテロアリールまたはヘテロシクロアルキルで置換される、項目 3 1 に記載の化合物。

( 項 目 3 5 )

前記ヘテロアリールまたはヘテロシクロアルキルがアルキルアシル、アルケニルアシルまたはヒドロキシルで置換される、項目 3 4 に記載の化合物。

( 項 目 3 6 )

$R_{10}$  がそれぞれ 1 つ以上の  $R_{13}$  で任意に置換されるアルキル、アルケニル、アルキニル、 $-NR_7R_8$ 、シクロアルキルまたはヘテロシクロアルキルである、項目 1 ~ 2 9

50

のいずれか 1 項に記載の化合物。

(項目 37)

各  $R_{13}$  が各発生で独立して、 $-OH$ 、アルコキシ、アリアルオキシ、 $-NH_2$ 、アリアルアルキル、シクロアルキル、アリアル、ヘテロアリアルまたは  $-NR_7C(=O)R_{14}$  である、項目 36 に記載の化合物。

(項目 38)

各  $R_{14}$  は各発生で独立して、アルキル、ハロアルキル、アリアルアルキル、アルケニル、ヘテロシクリルまたはヘテロアリアルである、項目 37 に記載の化合物。

(項目 39)

$R_2$  が  $C1$ 、 $-NO_2$ 、 $-NH_2$  または  $-NR_7C(=O)$  アルキルであり、  
前記アルキルが 1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

10

$R_6$  が  $-C(=O)R_{10}$  であり、

$R_{10}$  がアルキル、アルケニル、シクロアルキル及びヘテロシクロアルキルであり、ここで、前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、1 つ以上の  $R_{13}$  で任意に置換され、

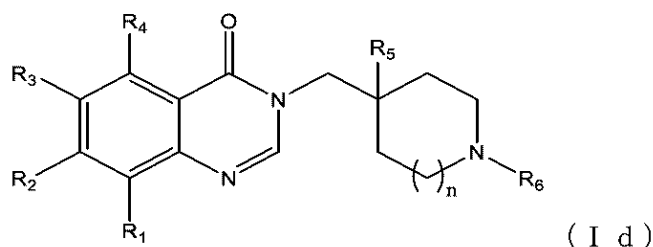
前記シクロアルキル及びヘテロシクロアルキルはそれぞれ 1 つ以上の  $R_{12}$  で任意に置換される、項目 10 に記載の化合物。

(項目 40)

式 (I b)

【化 42】

20



(式中、 $R_1$  は  $H$ 、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NO_2$ 、 $-NH_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

30

$R_2$  は  $H$ 、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NH_2$ 、 $-NO_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-R_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

$R_3$  は  $H$ 、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NH_2$ 、 $-NO_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

40

$R_4$  は  $H$ 、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NO_2$ 、 $-NH_2$ 、 $CN$ 、 $NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、

ただし、 $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$  及び  $R_4$  は同時に  $H$  ではなく、

$R_5$  は  $H$ 、ハロゲン、 $-CN$ 、 $-OR_7$  または  $-NR_7R_8$  であり、

$R_6$  はアルキル、 $-C(=O)R_{10}$ 、 $-C(=S)R_{10}$ 、 $-C(O)NR_7R_8$ 、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリアルまたはヘテロアリアルであり、

前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリアル、ヘテロアリアルはそれぞれ独立して、1 つ以上の  $R_{11}$  で任意に置換され、

50

前記アルキル基は 1 つ以上の  $R_{12}$  で置換され、  
 各  $R_7$  及び  $R_8$  は独立して、H またはアルキルであり、  
 各  $R_9$  は各発生で独立して、 $-NR_7R_8$ 、アルコキシ、 $-(OCH_2CH_2)_m$  アルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリールまたはヘテロアリールであり、  
 前記アルキル及びアルコキシはそれぞれ独立して、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び  $-OH$  から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、  
 前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-N_3$  及び  $-OH$  から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、  
 $R_{10}$  はアルキル、アルケニル、アルキニル、 $-NR_7R_8$ 、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、  
 前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、1 つ以上の  $R_{13}$  で任意に置換され、  
 前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1 つ以上の  $R_{12}$  で任意に置換され、  
 各  $R_{11}$  は各発生で独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-NO_2$  または  $-OH$  であり、  
 各  $R_{12}$  は各発生で独立して、アリールまたはヘテロアリールであり、  
 前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び  $-OH$  から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、  
 各  $R_{13}$  は各発生で独立して、 $-OH$ 、アルコキシ、アリールオキシ、 $-NH_2$ 、アリールアルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリール、 $-O$  - アリール、 $-O$  - ヘテロアリール、 $-NR_7$  アリール、 $-NR_7$  ヘテロアリールまたは  $-NR_7C(=O)R_{14}$  であり、  
 前記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-NO_2$  及び  $-OH$  から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、  
 $R_{14}$  はアルキル、ハロアルキル、アリールアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、ヘテロシクロアルキルまたはヘテロアリールであり、  
 前記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1 つ以上の  $R_{15}$  で任意に置換され、  
 前記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び  $-OH$  から選択される 1 つ以上の置換基で任意に置換され、  
 各  $R_{15}$  は各発生で独立して、ハロゲン、アルキル、 $CN-C(=O)$  アルキルまたは  $-C(=O)$  アルケニルであり、  
 前記アルキル及びアルケニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び  $-OH$  から選択される 1 つ以上の置換基で置換され、  
 $m$  は 1、2 または 3 であり、  
 $n$  は 0 または 1 であり、  
 ただし、(i)  $R_2$  が  $-NO_2$ 、 $-NHC(O)Me$  もしくは  $-NH_2$  であり、 $R_1$ 、 $R_2$  及び  $R_4$  がそれぞれ H である場合、または  $R_1$  が  $Me$  であり、 $R_2$ 、 $R_3$  及び  $R_4$  がそれぞれ H である場合、 $R_6$  は  $-C(O)R_{10}$  ではなく、式中、 $R_{10}$  が  $-(CH_2)-(CHMe)-$  フェニルであり、  
 (ii)  $R_2$  が  $Cl$  であり、 $R_1$ 、 $R_3$  及び  $R_4$  がそれぞれ H であり、 $R_6$  が  $-C(=O)R_{10}$  であり、 $R_{10}$  が 1 つの  $R_{13}$  で置換された  $(C_2-C_3)$  アルキルである場合、 $R_{13}$  は非置換シクロペンチル、非置換フェニルまたは非置換 2 - チオフェニルではなく、  
 (iii)  $R_2$  が  $Cl$  であり、 $R_1$ 、 $R_3$  及び  $R_4$  がそれぞれ H である場合、 $R_6$  は  $-C(=O)R_{10}$  であり、 $R_{10}$  が 1 - エチルプロピルでない) の化合物またはその薬学的

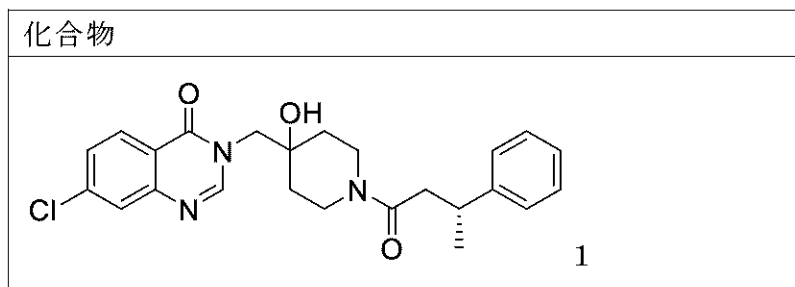


に許容される塩。

( 項目 4 1 )

以下の化合物から選択される化合物

【化 4 3】



10

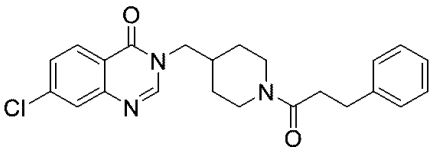
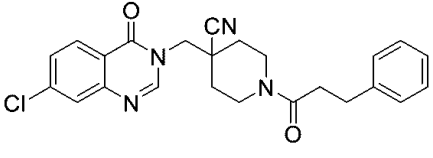
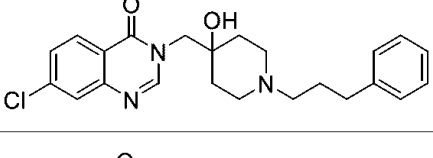
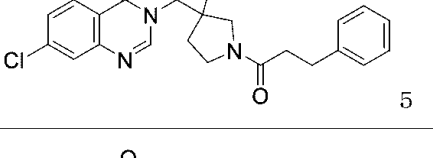
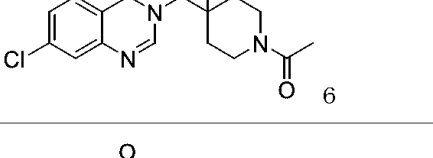
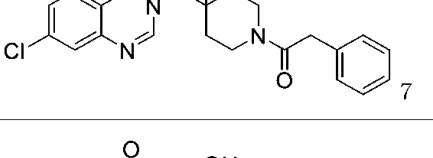
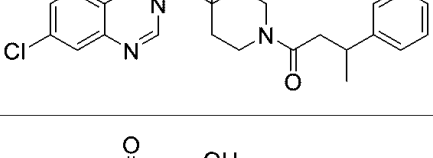
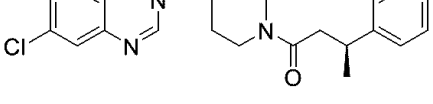
20

30

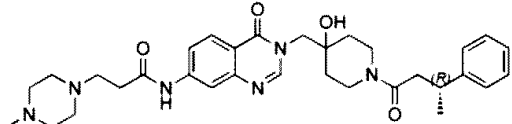
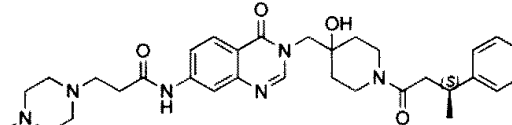
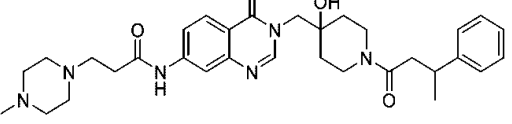
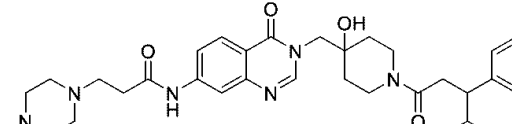
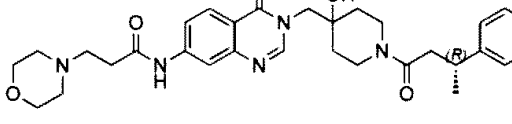
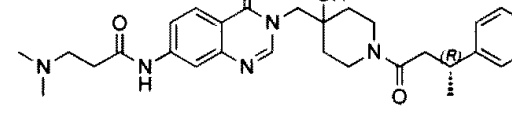
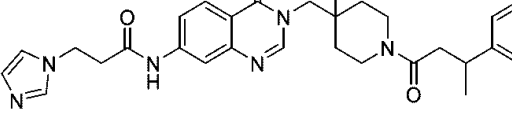
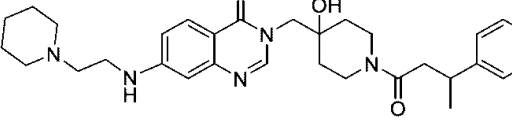
40

50

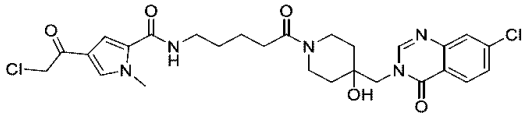
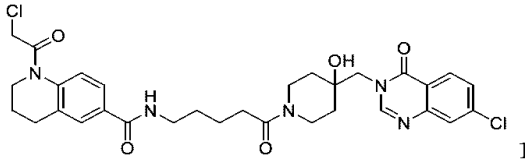
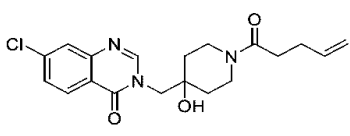
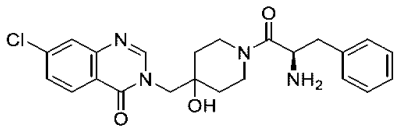
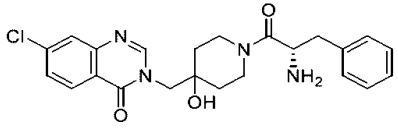
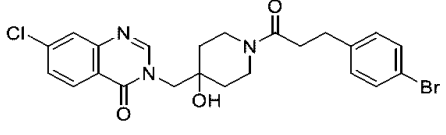
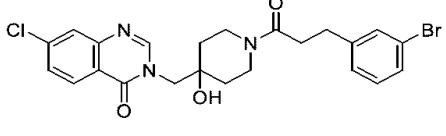
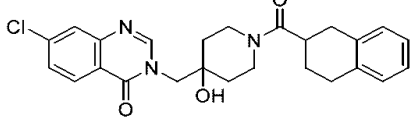
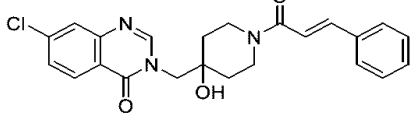
## 【化 4 4】

化合物	
 2	
 3	10
 4	
 5	20
 6	
 7	30
 8	
 9	40

## 【化 4 5】

化合物	
 1 0	
 1 1	10
 1 2	
 1 3	20
 1 4	
 1 5	30
 1 6	
 1 7	40

## 【化 4 6】

化合物	
	1 8
	1 9
	2 0
	2 1
	2 2
	2 3
	2 4
	2 5
	2 6

10

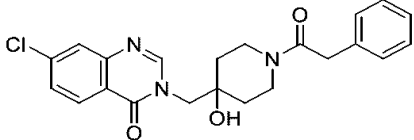
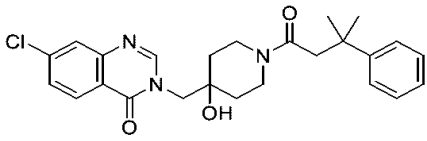
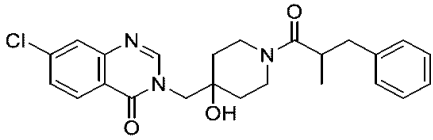
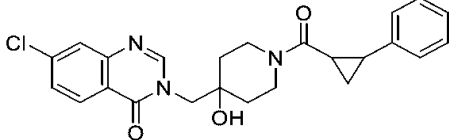
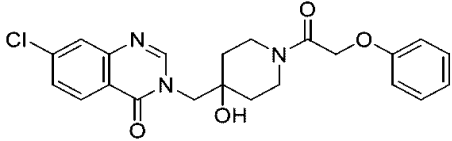
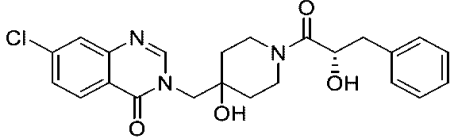
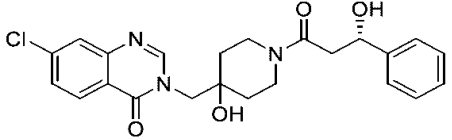
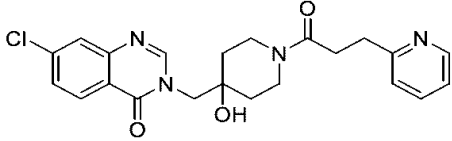
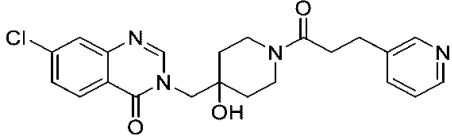
20

30

40

50

## 【化 4 7】

化合物
 <p style="text-align: right;">2 7</p>
 <p style="text-align: right;">2 8</p>
 <p style="text-align: right;">2 9</p>
 <p style="text-align: right;">3 0</p>
 <p style="text-align: right;">3 1</p>
 <p style="text-align: right;">3 2</p>
 <p style="text-align: right;">3 3</p>
 <p style="text-align: right;">3 4</p>
 <p style="text-align: right;">3 5</p>

10

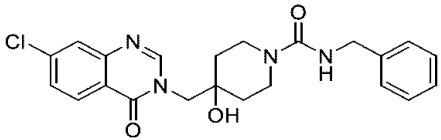
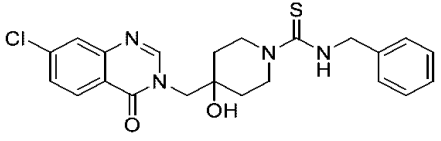
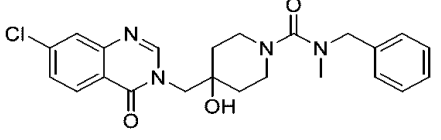
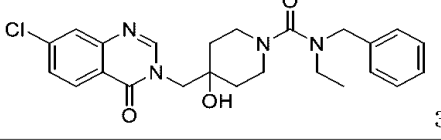
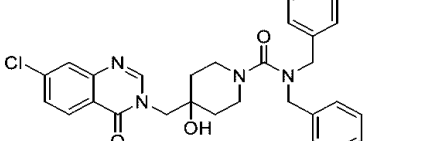
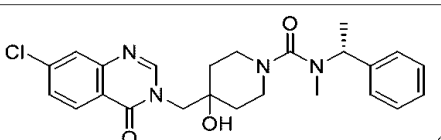
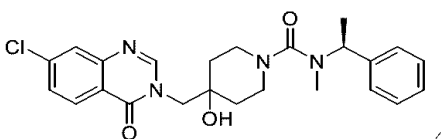
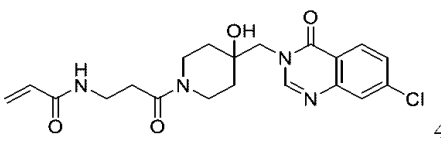
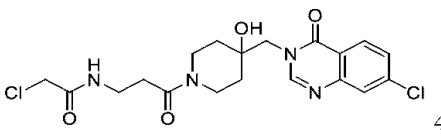
20

30

40

50

## 【化 4 8】

化合物	
	3 6
	3 7
	3 8
	3 9
	4 0
	4 1
	4 2
	4 3
	4 4

10

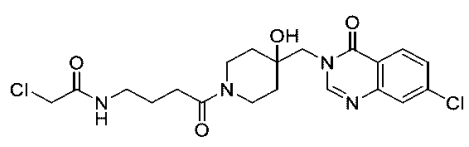
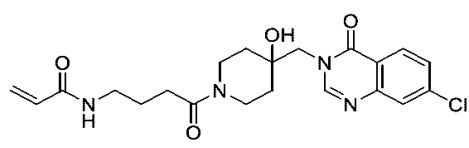
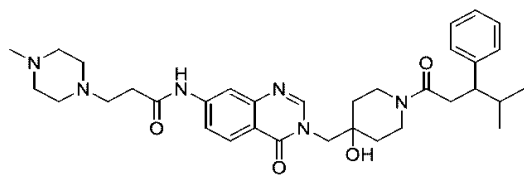
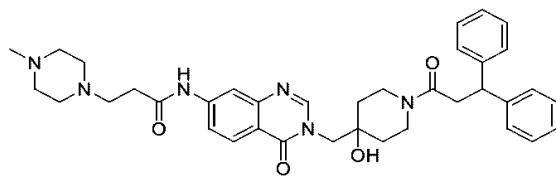
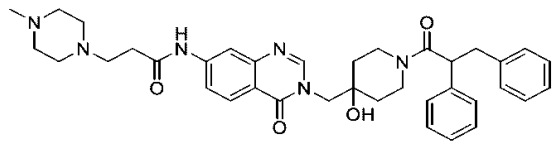
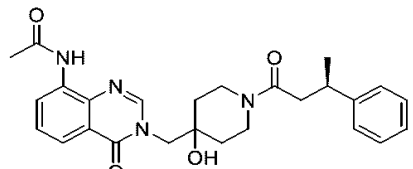
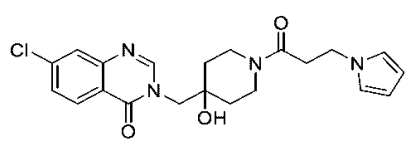
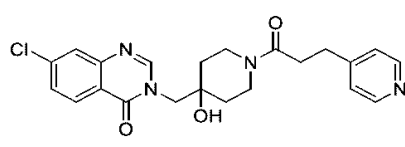
20

30

40

50

## 【化 4 9】

化合物	
	4 5
	4 6
	4 7
	4 8
	4 9
	5 0
	5 1
	5 2

10

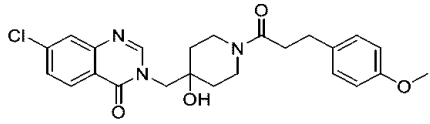
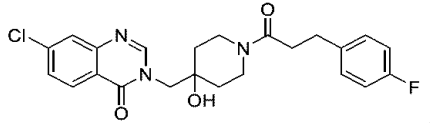
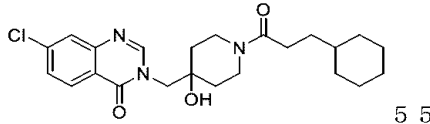
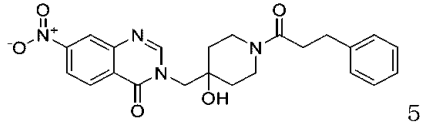
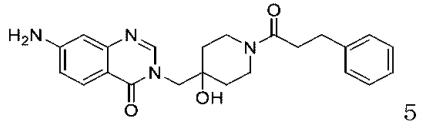
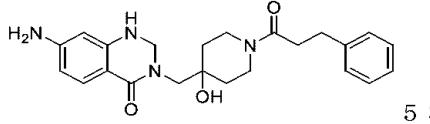
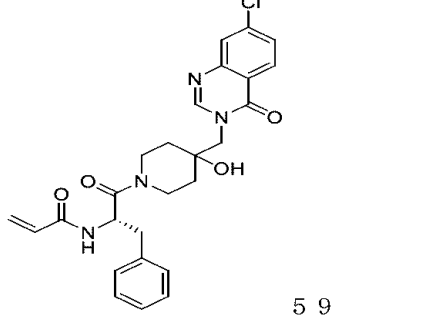
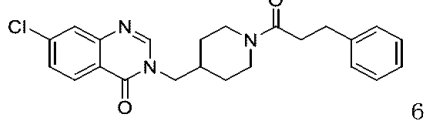
20

30

40

50

## 【化 5 0】

化合物	
	5 3
	5 4
	5 5
	5 6
	5 7
	5 8
	5 9
	6 0

10

20

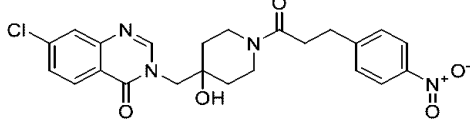
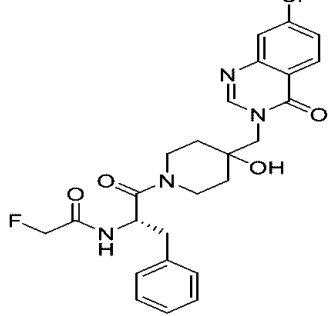
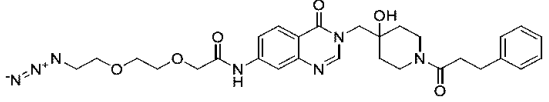
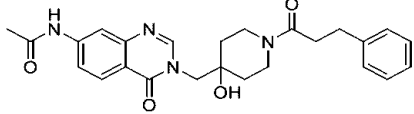
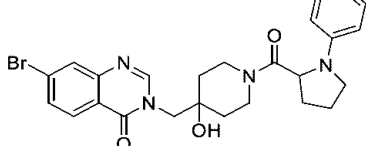
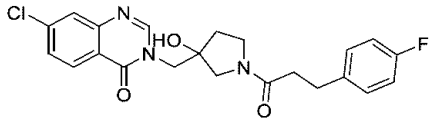
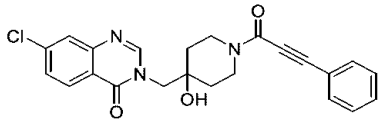
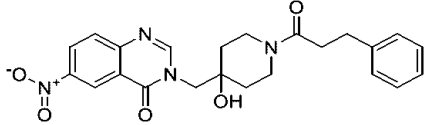
30

40

50



## 【化 5 1】

化合物	
	6 1
	6 2
	6 3
	6 4
	6 5
	6 6
	6 7
	6 8

10

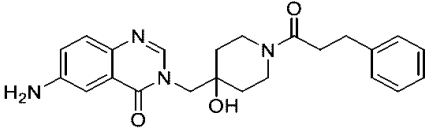
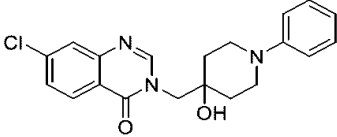
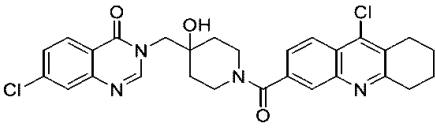
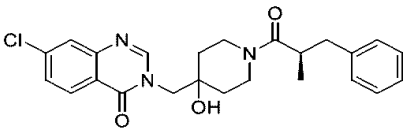
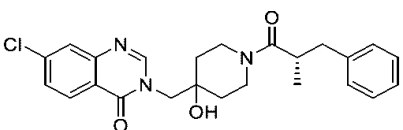
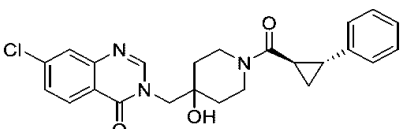
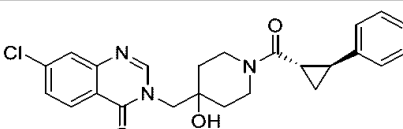
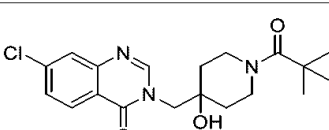
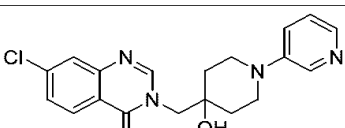
20

30

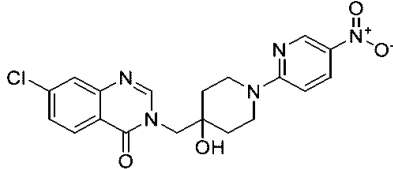
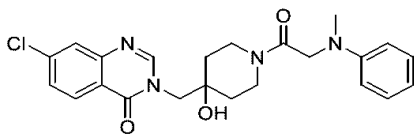
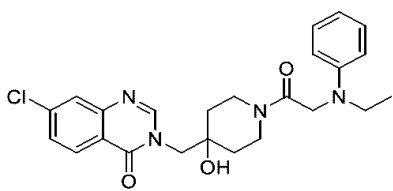
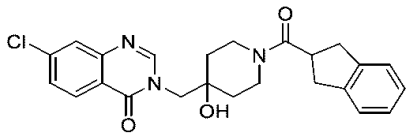
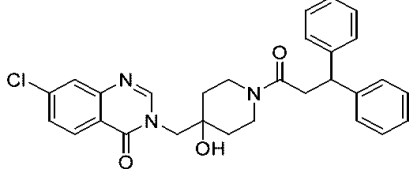
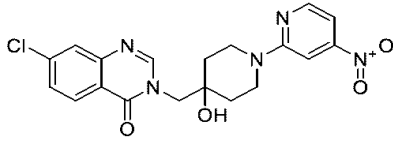
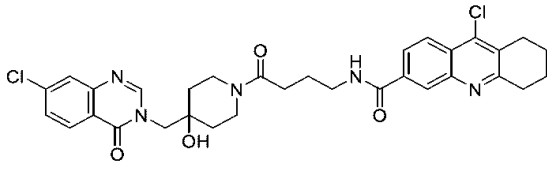
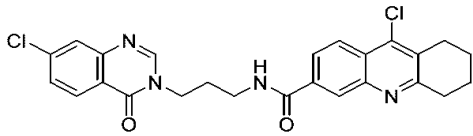
40

50

## 【化 5 2】

化合物	
 6 9	
 7 0	10
 7 1	
 7 2	
 7 3	20
 7 4	
 7 5	30
 7 6	
 7 7	40

## 【化 5 3】

化合物	
	7 8
	7 9
	8 0
	8 1
	8 2
	8 3
	8 4
	8 5

10

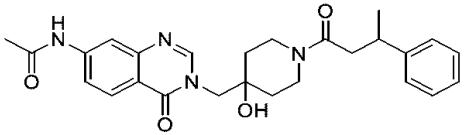
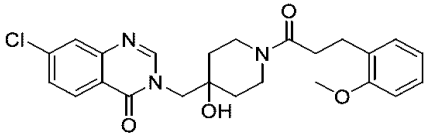
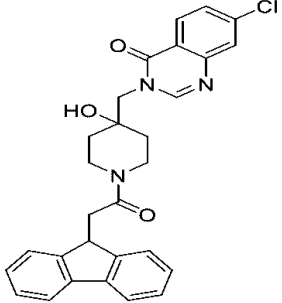
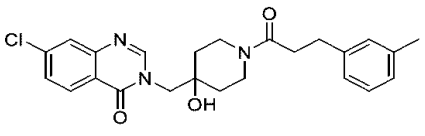
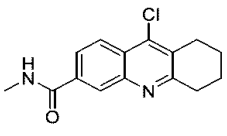
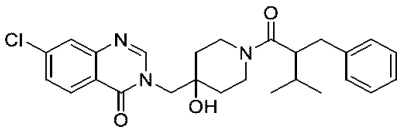
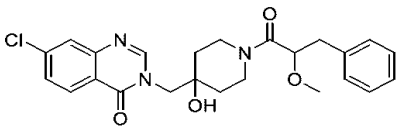
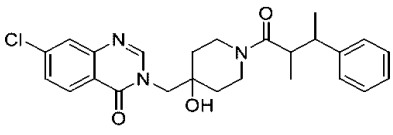
20

30

40

50

## 【化 5 4】

化合物	
	8 6
	8 7
	8 8
	8 9
	9 0
	9 1
	9 2
	9 3

10

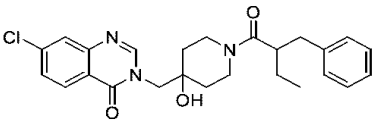
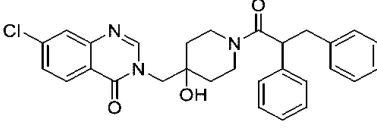
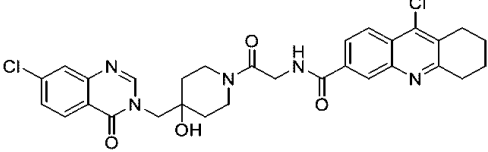
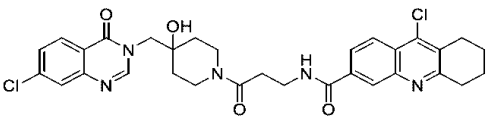
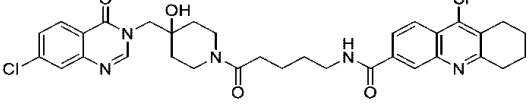
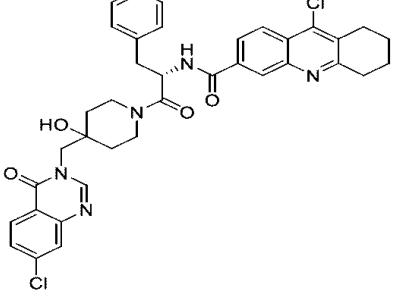
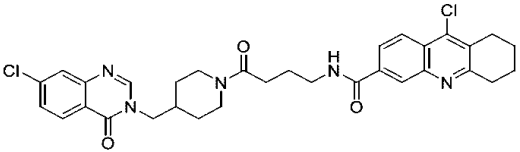
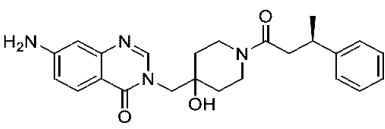
20

30

40

50

## 【化 5 5】

化合物	
	9 4
	9 5
	9 6
	9 7
	9 8
	9 9
	1 0 0
	1 0 1

10

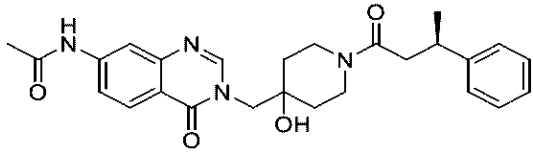
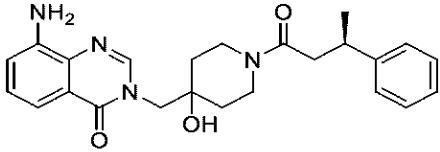
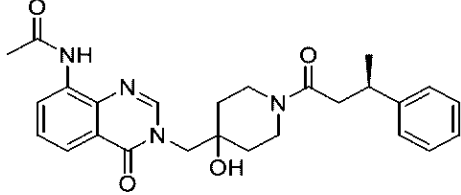
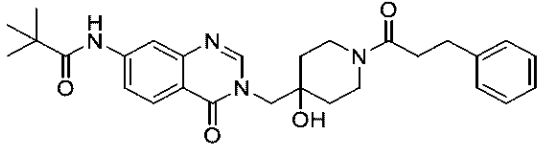
20

30

40

50

## 【化 5 6】

化合物
 <div style="text-align: right;">1 0 2</div>
 <div style="text-align: right;">1 0 3</div>
 <div style="text-align: right;">1 0 4</div>
 <div style="text-align: right;">1 0 5</div>

10

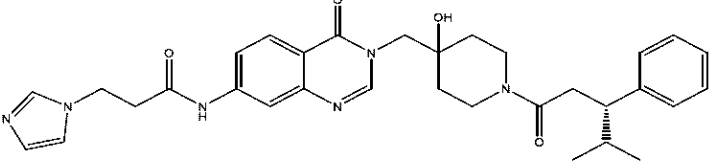
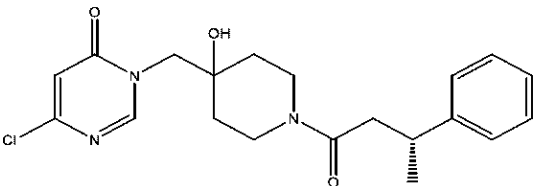
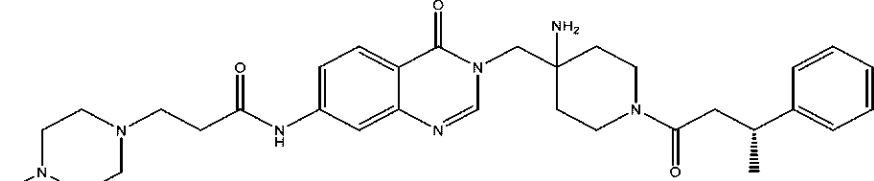
20

またはその薬学的に許容される塩。

( 項 目 4 2 )

以下の化合物から選択される化合物

## 【化 5 7】

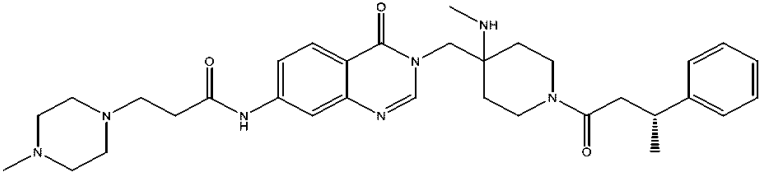
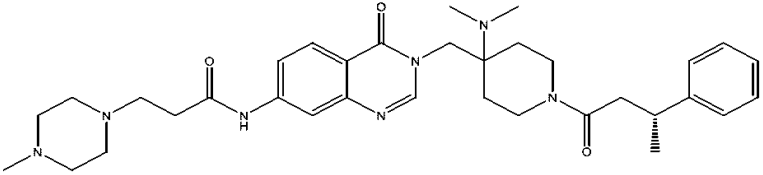
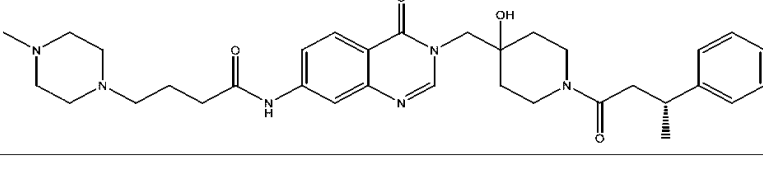
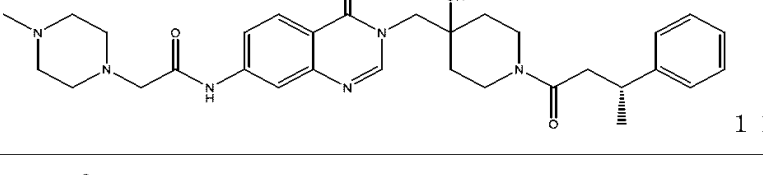
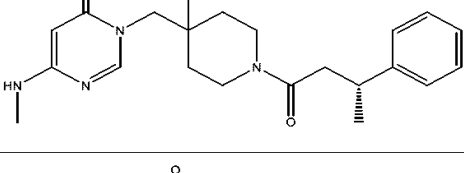
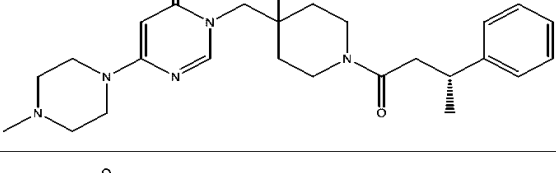
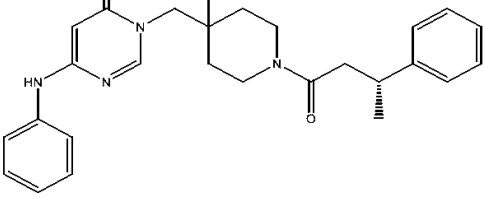
化合物
 <div style="text-align: right;">1 0 6</div>
 <div style="text-align: right;">1 0 7</div>
 <div style="text-align: right;">1 0 8</div>

30

40

50

## 【化 5 8】

化合物	
	1 0 9
	1 1 0
	1 1 1
	1 1 2
	1 1 3
	1 1 4
	1 1 5

10

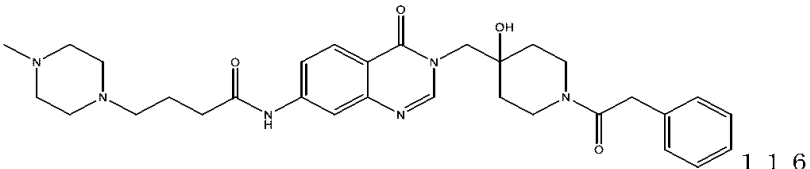
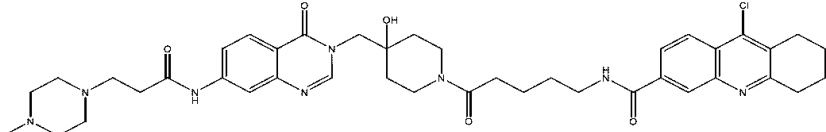
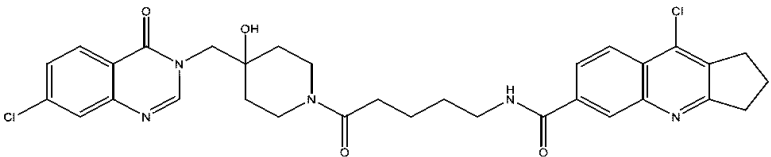
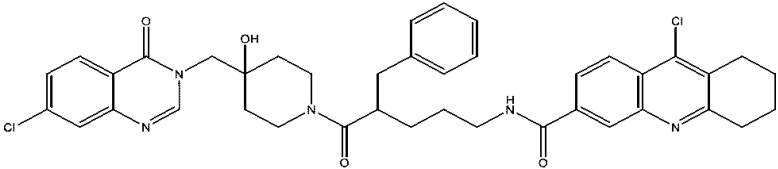
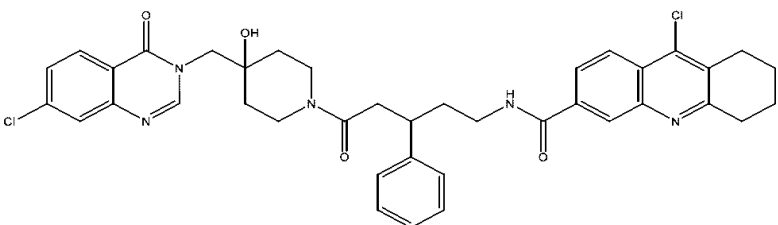
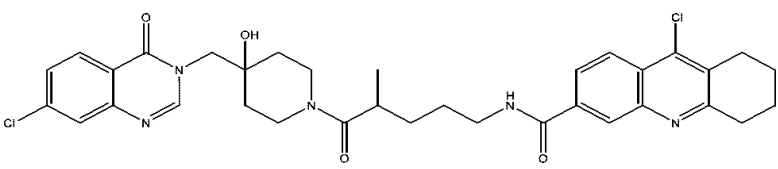
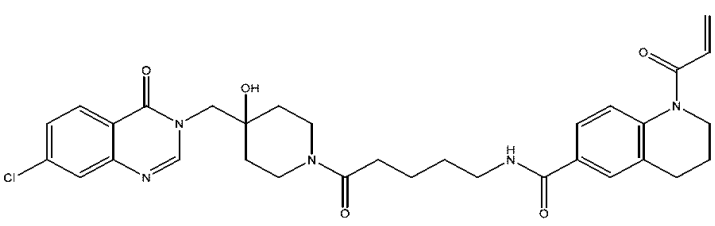
20

30

40

50

## 【化 5 9】

化合物	
	1 1 6
	1 1 7
	1 1 8
	1 1 9
	1 2 0
	1 2 1
	1 2 2

10

20

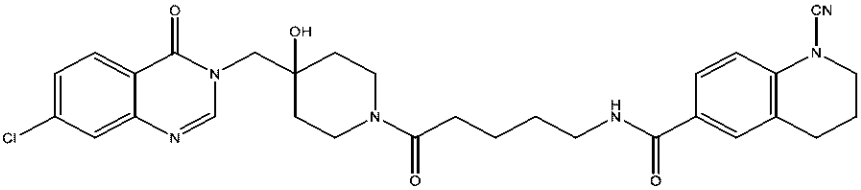
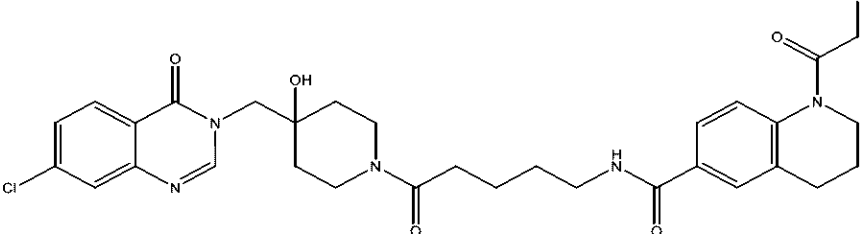
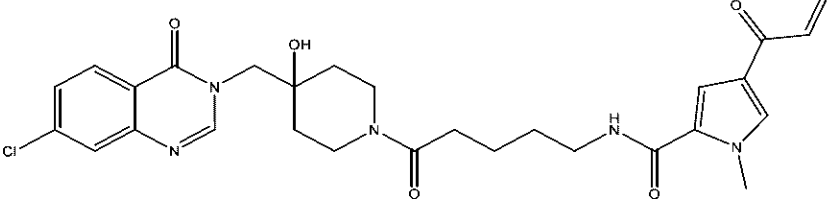
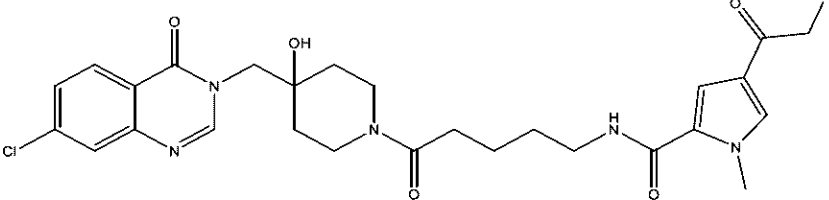
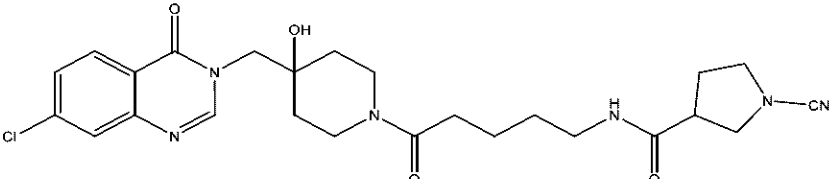
30

40

50



## 【化 6 0】

化合物	
	1 2 3
	1 2 4
	1 2 5
	1 2 6
	1 2 7

10

20

30

またはその薬学的に許容される塩。

( 項目 4 3 )

項目 1 ~ 4 2 のいずれか 1 項に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩及び薬学的に許容されるキャリアを含む医薬組成物。

( 項目 4 4 )

USP 7 で調節された疾患または障害を治療する方法であって、それを必要とする対象に項目 1 ~ 4 2 のいずれか 1 項に記載の化合物を投与することを含む、前記方法。

( 項目 4 5 )

USP 7 を阻害する方法であって、それを必要とする対象に項目 1 ~ 4 2 のいずれか 1 項に記載の化合物を投与することを含む、前記方法。

( 項目 4 6 )

USP 7 の阻害に関連した疾患または障害が、がん及びがん転移、神経変性疾患、免疫障害、糖尿病、骨及び関節疾患、骨粗鬆症、関節炎障害、心血管疾患、虚血性疾患、ウイルス感染及び疾患、ウイルス感染性及び / または潜在性及び細菌感染症及び疾患である、項目 4 5 に記載の方法。

40

50

( 項目 4 7 )

がんを治療する方法であって、それを必要とする対象に項目 1 ~ 4 2 のいずれか 1 項に記載の化合物を投与することを含む、前記方法。

( 項目 4 8 )

前記がんが脂肪肉腫、神経芽細胞腫、神経膠芽腫、乳癌、膀胱癌、膠腫、神経芽細胞腫、副腎皮質癌、多発性骨髄腫、結腸直腸癌、非小細胞性肺癌、ヒトパピローマウイルス関連頸部、口咽頭、陰茎、卵巣癌、肛門、甲状腺もしくは膣癌、エプスタイン・バー・ウイルス関連鼻咽頭癌、胃癌、直腸癌、甲状腺癌、ホジキンリンパ腫またはびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫である、項目 4 7 に記載の方法。

( 項目 4 9 )

前記がんが多発性骨髄腫、乳癌、神経芽細胞腫、神経膠腫、大腸癌、前立腺癌または卵巣癌である、項目 4 7 に記載の方法。

( 項目 5 0 )

前記がんが多発性骨髄腫である、項目 4 7 に記載の方法。

( 項目 5 1 )

USP 7 により調節された疾患を治療する薬剤の製造のための、項目 1 ~ 4 2 のいずれか 1 項に記載の化合物の使用。

( 項目 5 2 )

USP 7 により調節された疾患を治療する際に使用される、項目 1 ~ 4 2 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0014

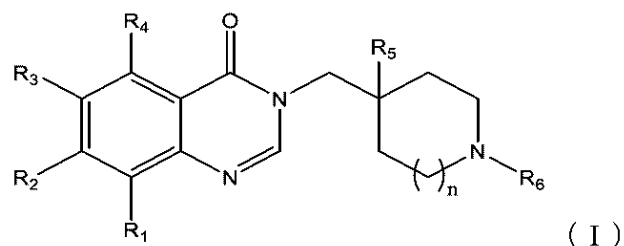
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0014】

式 ( I )

【化 2】



( 式中、 $R_1$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NO_2$ 、 $-NH_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、 $R_2$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NH_2$ 、 $-NO_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-R_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、 $R_3$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NH_2$ 、 $-NO_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、 $R_4$  は H、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-OH$ 、 $-NO_2$ 、 $-NH_2$ 、 $CN$ 、 $-NR_7C(=O)$  アルキル、 $-C(=O)NR_7$  アルキルまたは  $-NR_7R_8$  であり、式中、各アルキルは独立して、1 つ以上の  $R_9$  で任意に置換され、ただし、 $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$  及び  $R_4$  は同時に H ではなく、 $R_5$  は H、ハロゲン、 $-CN$ 、 $-OR_7$  または  $-NR_7R_8$  であり、 $R_6$  はアルキル、 $-$

10

20

30

40

50

$C(=O)R_{10}$ 、 $-C(=S)R_{10}$ 、 $-C(O)NR_7R_8$ 、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリールまたはヘテロアリールであり、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{11}$ で任意に置換され、上記アルキル基は1つ以上の $R_{12}$ で置換され、各 $R_7$ 及び $R_8$ は独立して、H、アルケニルまたはアルキルであり、各 $R_9$ は各発生で独立して、 $-NR_7R_8$ 、アルコキシ、 $-(OCH_2CH_2)_m$ アルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリールまたはヘテロアリールであり、上記アルキル及びアルコキシはそれぞれ独立して、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-N_3$ 及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、 $R_{10}$ はアルキル、アルケニル、アルキニル、 $-NR_7R_8$ 、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、アミノ、ヘテロアルキル、アルキルアミノ、アミノアルキルまたはヘテロアリールであり、上記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{13}$ で任意に置換され、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{12}$ で任意に置換され、各 $R_{11}$ は各発生で独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-NO_2$ または $-OH$ であり、各 $R_{12}$ は各発生で独立して、アリールまたはヘテロアリールであり、上記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、各 $R_{13}$ は各発生で独立して、 $-OH$ 、アルコキシ、ヘテロアルキル、アリールオキシ、 $-NH_2$ 、アリールアルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリール、 $-O$ -アリール、 $-O$ -ヘテロアリール、 $-NR_7$ アリール、 $-NR_7$ ヘテロアリールまたは $-NR_7C(=O)R_{14}$ であり、上記シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアルキル及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ハロゲン、 $-NO_2$ 及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、 $R_{14}$ はアルキル、ハロアルキル、アリールアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、ヘテロシクロアルキルまたはヘテロアリールであり、上記アリール及びヘテロアリールはそれぞれ独立して、1つ以上の $R_{15}$ で任意に置換され、上記アルキル、アルケニル及びアルキニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で任意に置換され、各 $R_{15}$ は各発生で独立して、ハロゲン、アルキル、 $CN-C(=O)$ アルキルまたは $-C(=O)$ アルケニルであり、上記アルキル及びアルケニルはそれぞれ独立して、ハロゲン及び $-OH$ から選択される1つ以上の置換基で置換され、 $m$ は1、2または3であり、 $n$ は0または1であり、ただし、 $(i)R_2$ が $-NO_2$ 、 $-NHC(O)Me$ もしくは $-NH_2$ であり、 $R_1$ 、 $R_2$ 及び $R_4$ がそれぞれHである場合、または $R_1$ が $Me$ であり、 $R_2$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ がそれぞれHである場合、 $R_6$ は $-C(O)R_{10}$ ではなく、式中、 $R_{10}$ が $-(CH_2)-(CHMe)-$ フェニルであり、 $(ii)R_2$ が $Cl$ であり、 $R_1$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ がそれぞれHであり、 $R_6$ が $-C(=O)R_{10}$ であり、 $R_{10}$ が1つの $R_{13}$ で置換された $(C_2-C_3)$ アルキルである場合、 $R_{13}$ は非置換シクロペンチル、非置換フェニルまたは非置換2-チオフェニルではなく、 $(iii)R_2$ が $Cl$ であり、 $R_1$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ がそれぞれHである場合、 $R_6$ は $-C(=O)R_{10}$ であり、 $R_{10}$ が1-エチルプロピルでない)の化合物またはその薬学的に許容される塩は本明細書に開示される。